



首都圏情報コーナー

第7回産業振興フォーラム開催

残暑厳しい中、去る9月5日(土)第7回産業振興フォーラムが、東京都原宿・表参道の新潟館・ネスパス会議室で開催された。平成18年7月に第1回を開催して以来、第7回目を迎えた。今回は、世界で活躍される佐渡出身の女性経営者をお迎えし、70名を超える参加者が集い熱心な討議が行われた。首都圏佐渡連合会 魔尼義晴会長の開会の挨拶に始まり、佐渡市役所産業観光部金子晴夫部長による“佐渡市の現状”では、①佐渡汽船の車の航送料②佐渡米③トキの放鳥についてお話された。株式会社フェルミエ代表取締役社長 本間るみ子氏より“未来の食卓”と題した基調講演が行われた。永年、チーズの輸入販売を手掛けて来られた経験から、フランスと日本の畜産業の対比からAOC即ち“原産地主義”の重要性が述べられ、扱い商品の一つとして“佐渡バター”が紹介された。続いて、尾畑酒造株式会社 専務取締役 尾畑留美子氏より“旅する地酒”と題した講演がなされた。日本酒の消費量が減少する今日、佐渡の特色を活かした“酒造り”が紹介された。質疑応答においては、“佐渡の農業・畜産業”の今後について、質問者・講師・佐渡市役所による活発な鼎談が行われ、参加者一同熱心に拝聴した。これらの講演内容は、後日「講演記録」として発行され、佐渡市中央図書館にも所蔵される。皆様の閲覧が期待される。

(文責:佐渡市東京事務所 榎谷端夫)



岩の平園祭のお知らせ

佐渡の知的障がいを持った仲間が、毎日の作業や余暇活動を通し制作した作品の展示・販売、一生懸命練習した芸能の発表、毎年好評をいただいている模擬店、福祉バザーなど今年も盛りだくさんの企画を用意しました。皆さんのご来園をお待ちしています!



日時 10月25日(日)

午前10時～午後2時30分

場所 岩の平園・第二岩の平園

内容 作業製品販売、作品展示・バザー、催し物、模擬店・憩いの広場、福祉バザー など

★送迎用マイクロバスがあります

新穂行政サービスセンター前 発	9:30	10:30	12:00	
岩の平園 発	12:30	13:30	14:30	15:00

お車でのご越しの方は、岩の平園グラウンドと第二岩の平園前を駐車場としてご利用ください。

お問い合わせ 第二岩の平園 ☎22-4165(霍間)

第13回 NHK 「わたしの尾瀬」写真展・佐渡展

本州最大の高層湿原、「尾瀬」の素晴らしさと自然の大切さを知ってもらおうと企画した第13回NHK「わたしの尾瀬」フォトコンテストに入賞した作品や尾瀬の自然保護に関する資料を展示します。全国各地から応募のあった844点におよぶ作品の中から、写真家の新井幸人さんが審査した入賞作品「風景の部」「動植物の部」「人の部」「保護の部」あわせて51点を展示します。入場無料です。

会期 10月20日(火)～11月3日(火・祝)

午前9時～午後5時

会場 アミューズメント佐渡・ロビー

お問い合わせ アミューズメント佐渡 ☎52-2001

随想

ゆや夢飛行

No. 37

佐渡市長 高野宏一郎

トキめき新潟国体

9月26日、東北電力ビッグスワンでトキめき新潟国体開会式が開催されました。私と渡邊教育長、斉藤総務部長3人は新潟駅南口から9時30分会場へと向かいましたが、既に全国からのバスが集結し始めていて、大変混雑していました。

昭和39年に当時の新潟国体の最中に新潟地震に見舞われ、今回も中越地震、中越沖地震の洗礼間もない今国体と、災害と新潟国体と縁が深いことは奇妙です。

天皇皇后両陛下のご参列をえて、森喜朗全国体育連盟会長が挨拶された後、泉田新潟県知事が開会を宣言されました。開会までの間に数多くの新潟県を代表した演技が練り上げられました。特にオープニングプログラムから式典前演技までの4時間は、佐渡の多様な芸能、民謡、鼓童、トキ等々：佐渡佐渡佐渡でした。

翌27日、佐渡での国体は畑野球場での軟式野球大会開会式が始まりました。精鋭が集い激戦が練り上げられましたが、なかでも初日兵庫と埼玉の試合はどちらも譲らず、延長18回まで進んで佐和田球場で決着せず、日も暮れて暗くなったので、照明のある畑野に球場を移して、延長29回まで戦い、結果として2対0で兵庫が勝利をおさめました。国体でも珍しい競り合いです。

さて畑野の開会式が終えて、両津「湊いつき祭り」に出かけました。毎年毎年参加者が増えてきていて独特の雰囲気を感じ上げてきていて、戻る道すがら観光客から何度も祭りの場所を聞かれて、島外の注目を集めつつあることを感じました。

(題字 高野宏一郎)

